

令和4年度 旭市一般会計 5月補正予算（第1号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」にかかる国の事業に要する経費により、2億3,000万円の増額で、5月補正後の予算規模は、289億4,000万円となりました。

令和3年度の同時期の予算額と比較すると10億5,700万円（3.5%）の減となっています。

（単位：千円）

区 分	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	増 減 率
現 計 予 算	28,710,000	29,935,000	▲4.1%
5 月 補 正	230,000	62,000	271.0%
補 正 後 予 算	28,940,000	29,997,000	▲3.5%

2. 歳 出

① 総務費 2,402 千円

○電算システム運用事業 2,402 千円

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の実施に伴うシステム改修費用。

② 民生費 227,598 千円

○住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 135,096 千円

住民税非課税世帯等に対し、一世帯当たり10万円を給付する「住民税非課税世帯等臨時特別給付金」の支給に要する費用。

○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 92,502 千円

児童扶養手当受給世帯や低所得の子育て世帯等に対し、児童1人当たり5万円を給付する「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給に要する費用。

3. 歳 入

① 国庫支出金 230,000 千円

- ・ 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金 135,096 千円
- ・ 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 94,904 千円